

DAY  
墮

IN  
淫

MUJIN COMICS

【だいん】

成島ゴドー

成 年  
コミック





# 深淵

sin-en

<第1話>

あッ

んッ

…あ



痛くない? だ…  
大丈夫サクラ…?

あ

あ…ッうん…何か  
ジンジンして…変な  
感じ…ん…ッ

やッ





は…っ初めてなのに  
感じる…あッ



くあ  
気持ち…いいよ  
もっと動いて…  
あッああ

ん…あ  
あ…ッ  
ああッ

ん…サクラ  
もうオレ



好き…愛してる  
翔太…ッ

オレも…もっと  
サクラを感じて  
いたい…



私も翔太をもっと  
感じさせて…



オレも愛してる  
サクラ…んッ





サクラいくよッ  
オレもう……くッ

あッ

ビッ  
ハッ  
あッ

あッ

熱い…翔太が…  
いっぱい流れ込んで  
きてるよ…

はッ

ああッ

んッ

ビュッ  
ビュッ  
ビュッ

ああッ

あたしも何かくるッ  
あッ…やッああッ





うわッ  
何だよ

おい  
翔太ッて

なあーに妄想して  
たんだオイッ  
翔ー太くーん

何って  
サクラちゃん  
とのHな思い出に  
決ってるよな



翔太…ッ

翔…



な…な…ッ  
何言ってるんだよ  
違いーよッ!!



べ…別に秘密にしたた  
訳じゃないんだけどさ…  
なんて言うか言い出し  
辛くてさ…



—にしてもボクに  
内緒でサクラちゃんと  
付き合うなんて…

おいマジで  
付きあってんの?  
うらやましい



おうオレには分かるぞ  
見ろよあの健康的な  
肉体美を!!

強調しすぎないが  
確かな存在感がある  
双丘!!

張りのある太股とツンと  
上むきの大きな巨桃!!  
それに対して翔太は……  
はああ……

悪かったな

なんの特徴もない  
平凡男だよ!!

やば……

コクラツさつさと  
授業に戻らんか  
バカモノツ

アハハハ……  
何あいつらホント  
男達ってさあー

オイお前達……  
何時まで休んでる  
んだ? んん??



オイッ

ちよ……ちよっと  
待ってっ!!

どうしたんだよ  
何で急に無視する  
んだよサクラ!?

話してみろってオレ達  
付き合ってるんだし  
オレが出来る事なら

ゴメン……  
翔太くんにはどう  
にも出来ないの……

だからゴメン……  
私とはもう別れ  
て……

ちよ……ッ

さよならッ

……え?!

何  
だ  
よ……



何だか最近変だった  
けど一体どうしたって  
言うんだよ…

何にも出来ないかも  
しれないけど話して欲しい  
…オレ達付き合っ  
てんだからさ…

てか何で隠れ  
てんだオレ？

チャンスだろもう  
一回ちゃんと事情を  
聞くよお！

何か探してるみたい  
だけどこの辺にあるの  
って確か…

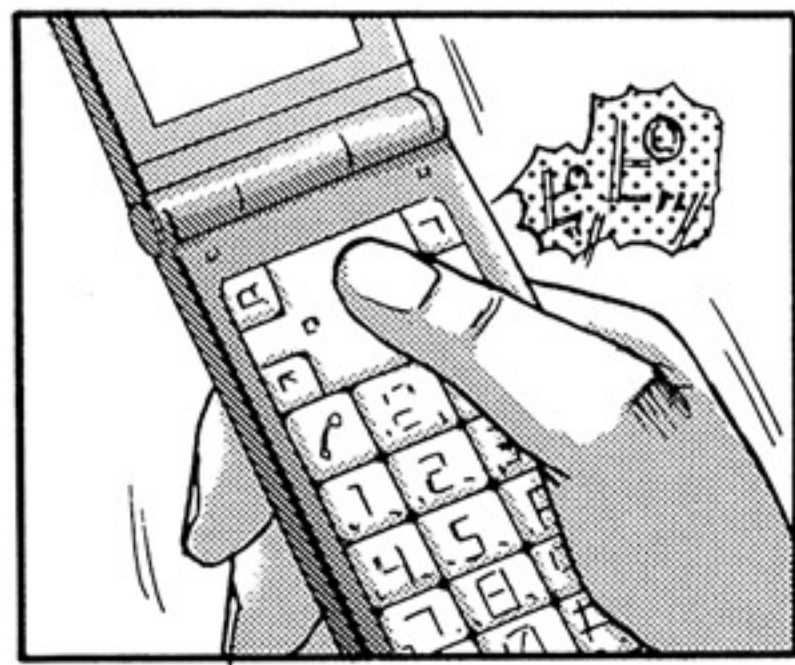
おッ…おい!?  
そこは…

そこは卓夫の家…  
なんでサクラが!?

サクラ!?

ええ!!

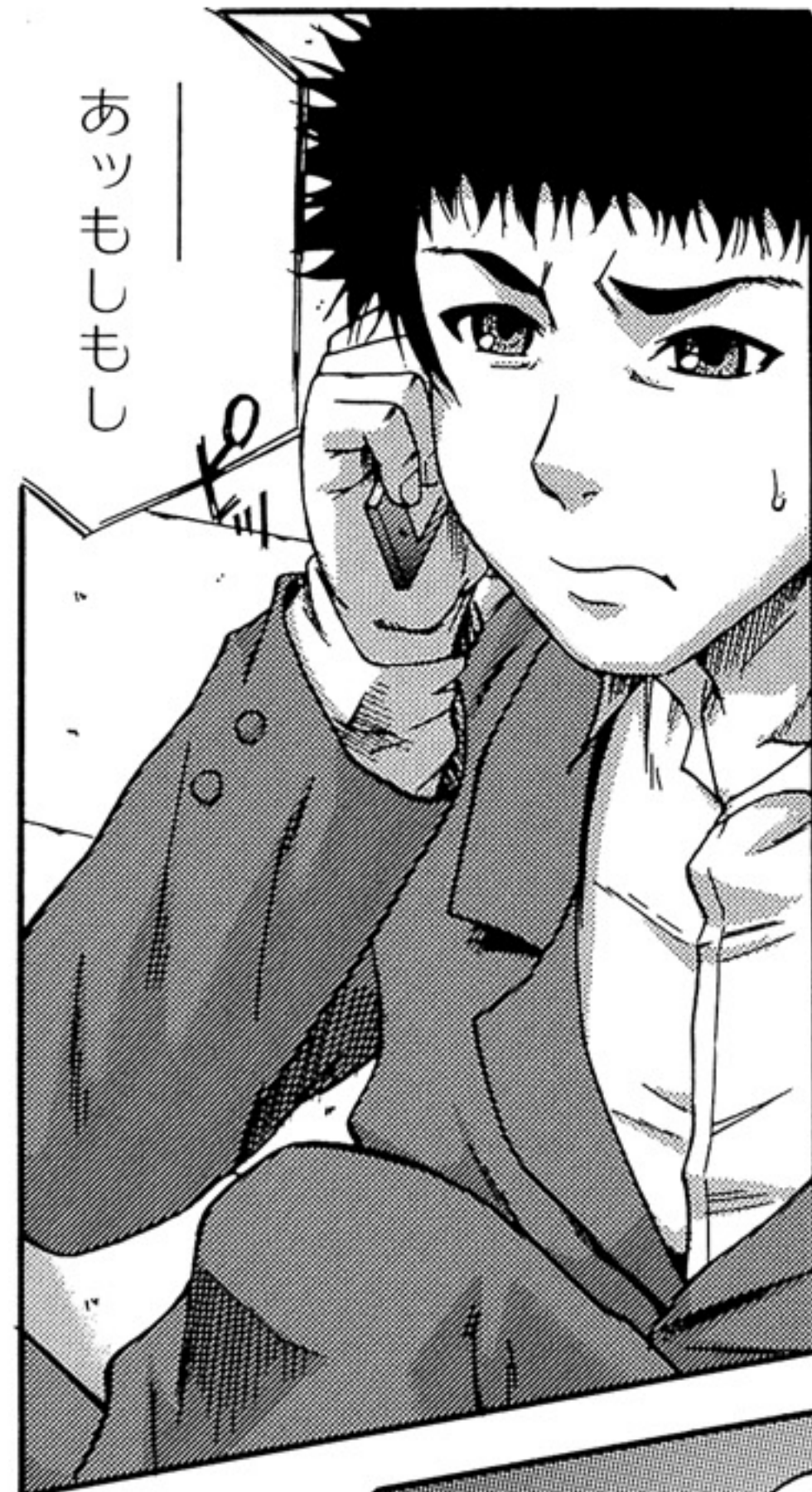




彼女の事を信じて  
あげなくて何が彼氏だよ  
何が恋人同士だよ



—そうだ



あッもしもし



何で出ないんだよ  
サクラ：落ちつけオレ  
：直接卓夫に  
聞けば：



あ…あの  
お…お

オレオレ…た  
…卓夫？

あははは…  
どうしたんだよ  
翔太？





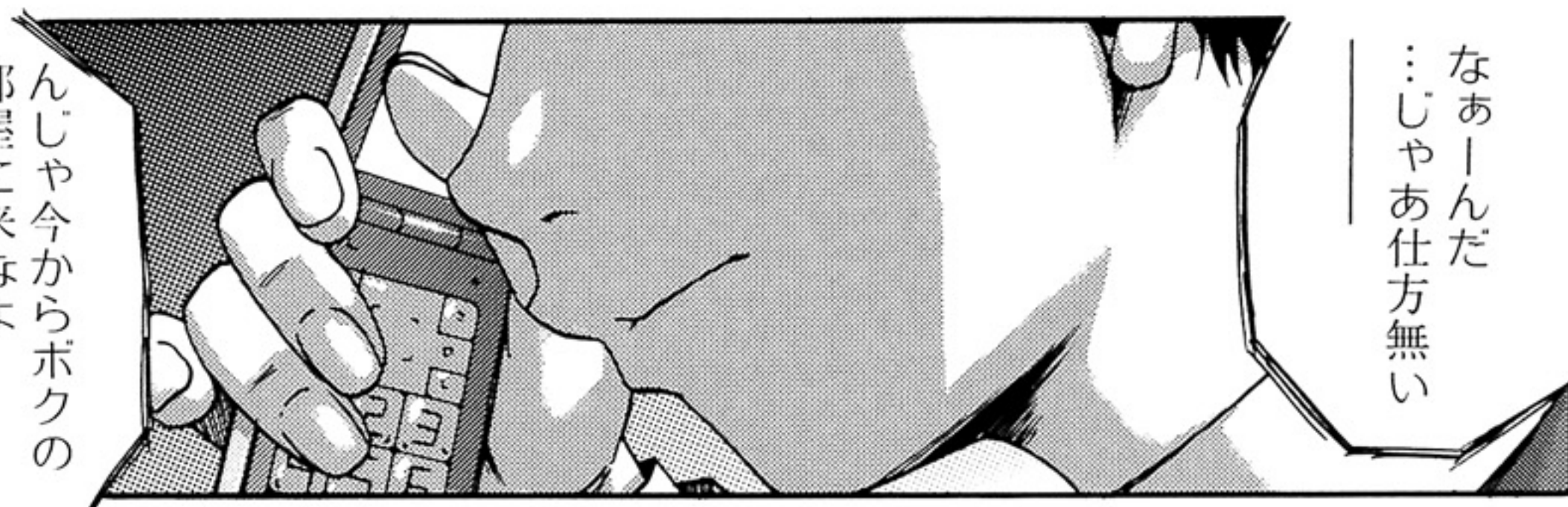
サクラが来てる  
からか？



オレさつきさ：  
卓夫の家に入る  
所を見ちゃってさ



でもゴメンな今ちよっと  
手が離せなくてさ  
また後でかけ直して  
くれないかな



なあーんだ  
…じゃあ仕方無い

んじゃ今からボクの  
部屋に来なよ  
そしたらすべて  
話してやるから



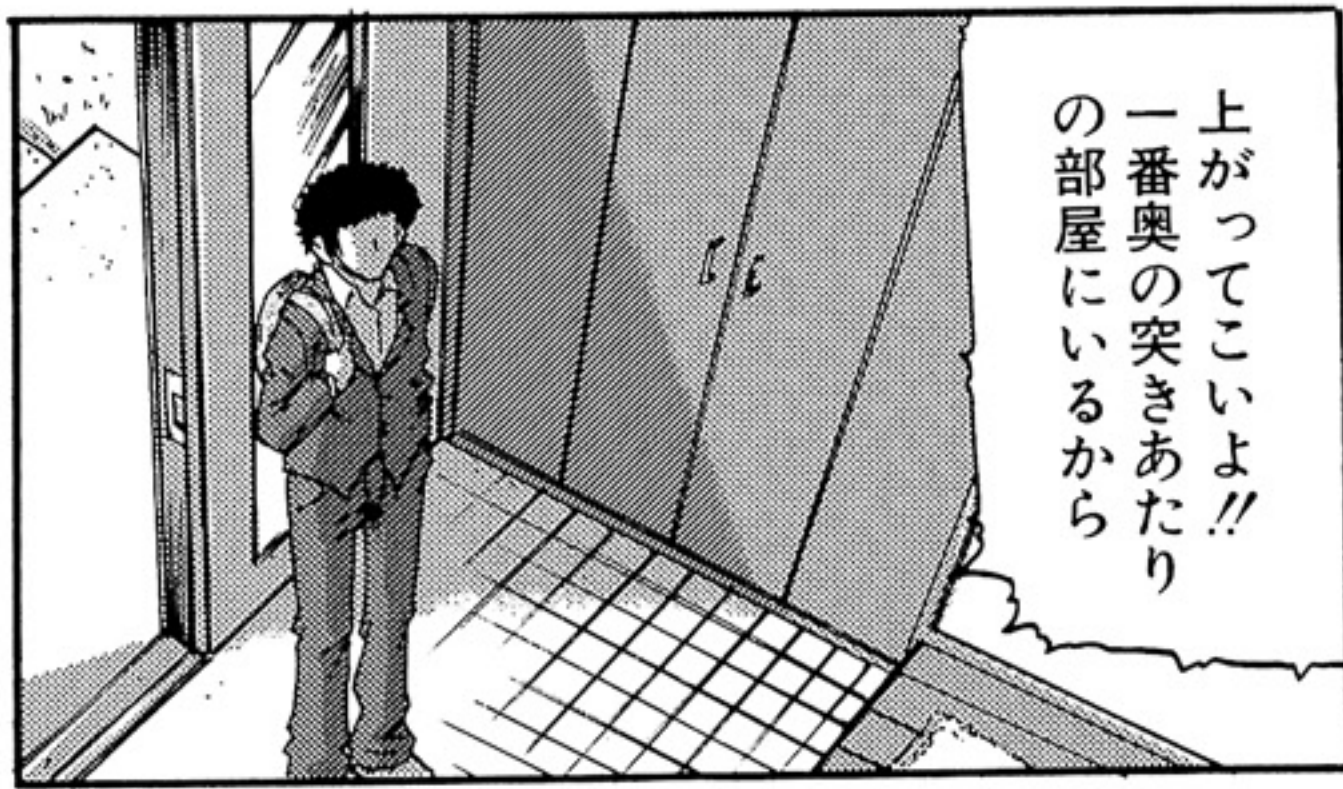
分かった…  
今から行くから  
後で…

ああー…  
待ってるよ

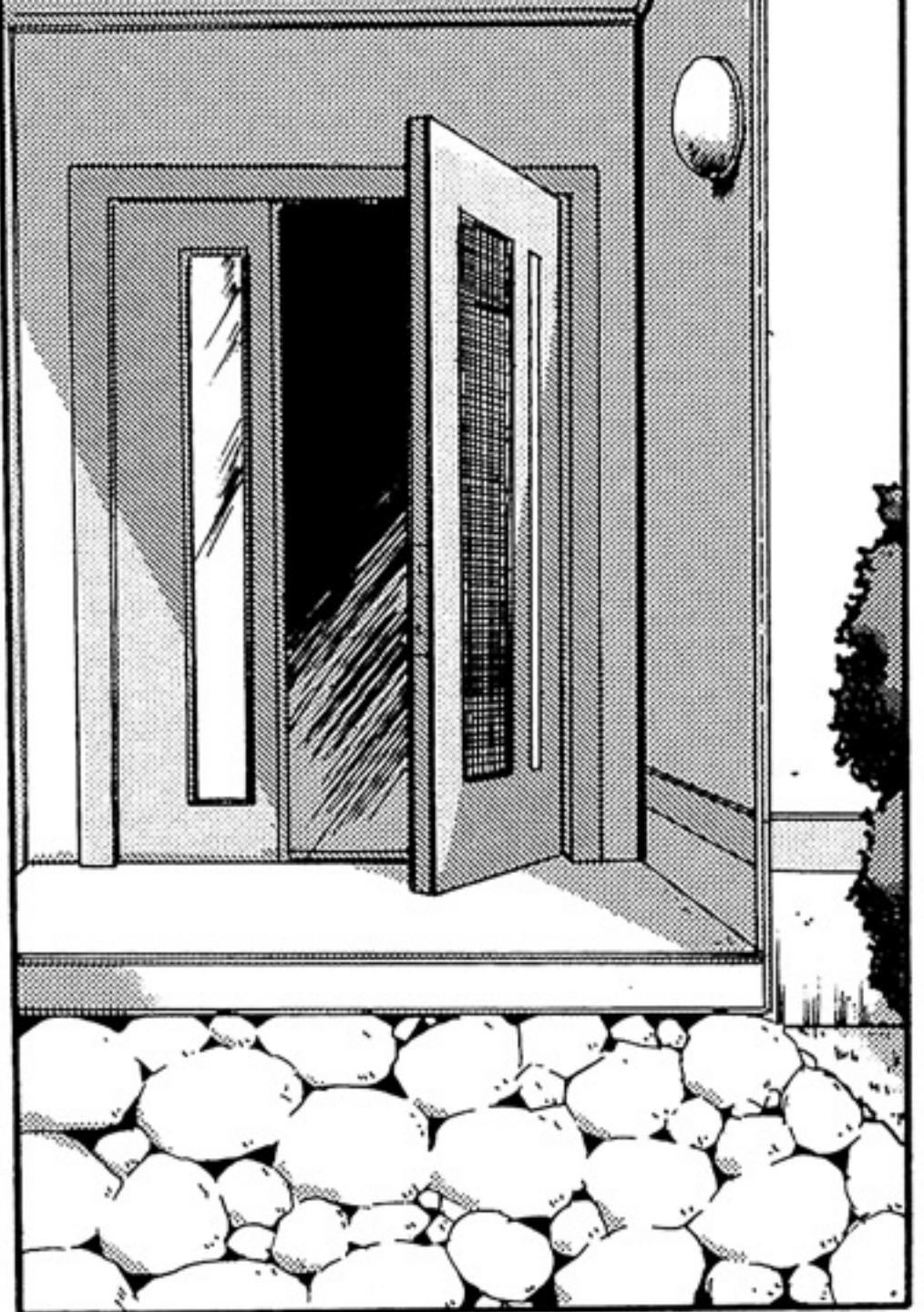


絶対なにか訳が  
あるんだよな…  
サクラ





上がってこいよ!!  
一番奥の突きあたりの  
部屋にいるから



卓夫の親は仕事  
で何時も居ない  
…だから

この広い家は卓夫  
一人だったので昔は  
よくカクレンボとか  
したんだよなあ

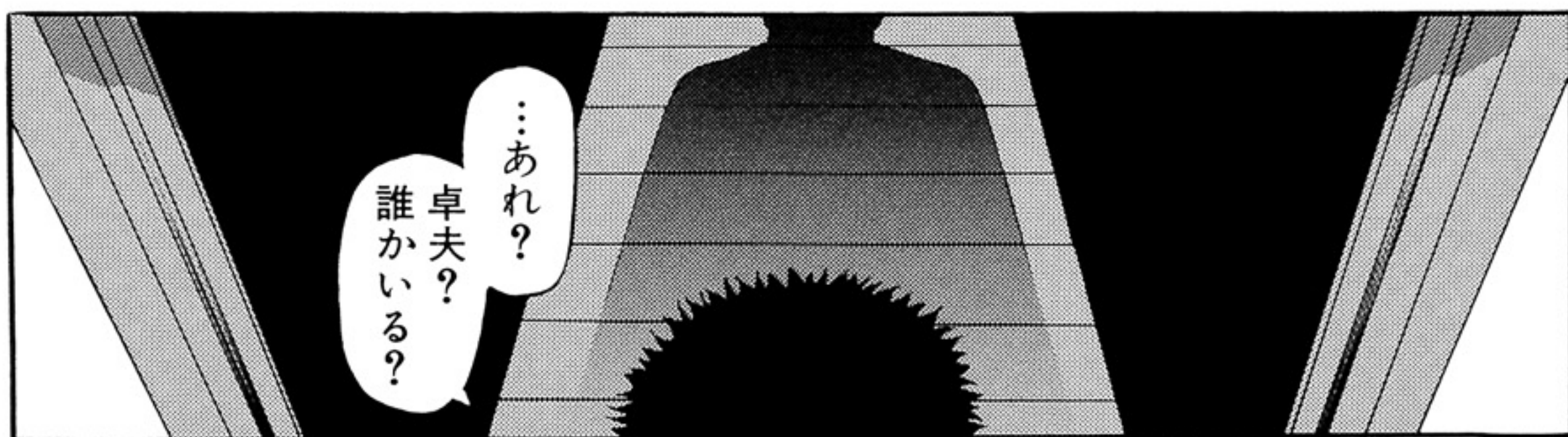


一番奥の…  
ここか?





サクラ!!



…あれ?  
卓夫?  
誰かいる?



あれ? この部屋  
でいいんだよね…









卓夫!!



あ…

があッ



お：おい何やってんだ  
本当に使ってんじゃ  
ねえよ!!

それはビックリ  
させるためだけに  
使えよバカ!!

だってよお  
：急に飛び  
かかるから

大丈夫か…翔…



















早速ズツプリと  
挿入れさせてもらおう  
かなあ



オイ則孝!!  
今度また乱暴に  
したら仲間はずれ  
にするぞ!!

あッ

…分かったよ  
んじゃ気を  
取り直して…

い…や…





ああ

あッ

んぐ…ッ

あ…ッ

ンあ

ひッ

ああッ

あッ

うおッグニユグニユ  
オレのチ○コに絡みついて  
くるよすげえ…ッ







サクラちゃんさつきから  
ずつと膣内なかがギュンギュン  
締めつけてるけど  
またいつてる？

ひあッ

もう何回も  
イッてるから

もう何回も  
イツてるから

早く終わってよッ  
もう限界なの

ぐッ

あッ

やめッ

んおあ  
あああッ

あははははッ  
そんなにすぐいっちゃう  
悪いエロマ○コはおしおき  
が必要だよな









お：サクラちゃんの  
子宮にオレの精子  
搾り取られるッ

あ：嫌あ：いっぱい  
射精てるよお：

ひッ

あッ  
はあッ

びん

びん

ビュッ

ビュッ

イビュ

ん……あ……ッ

おッ



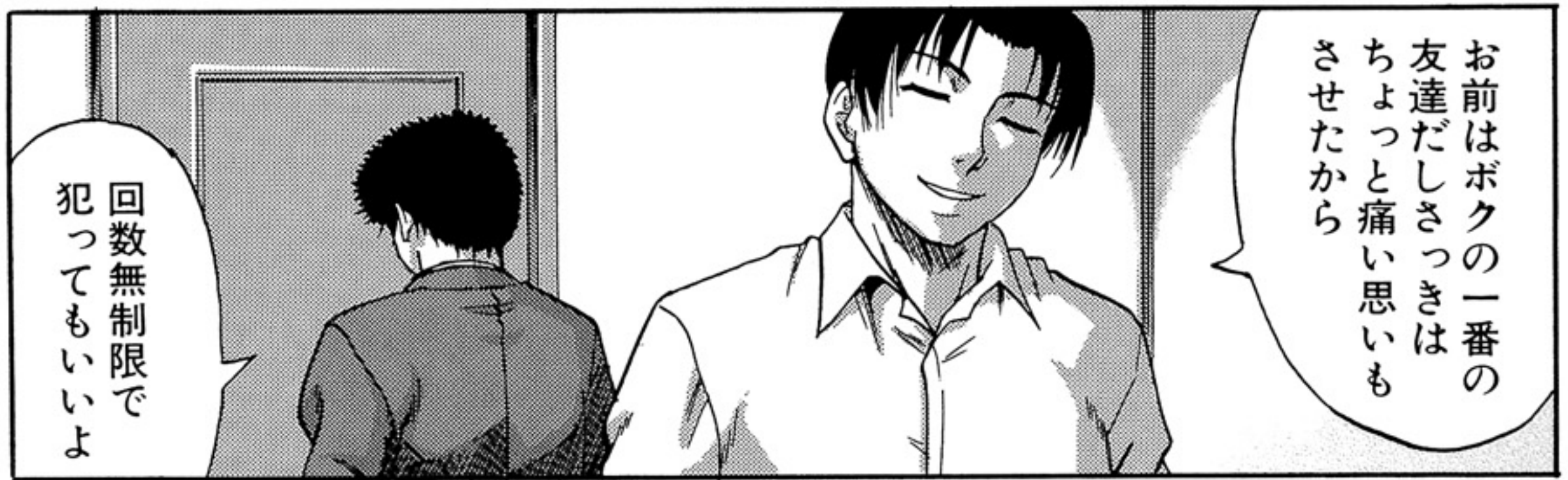
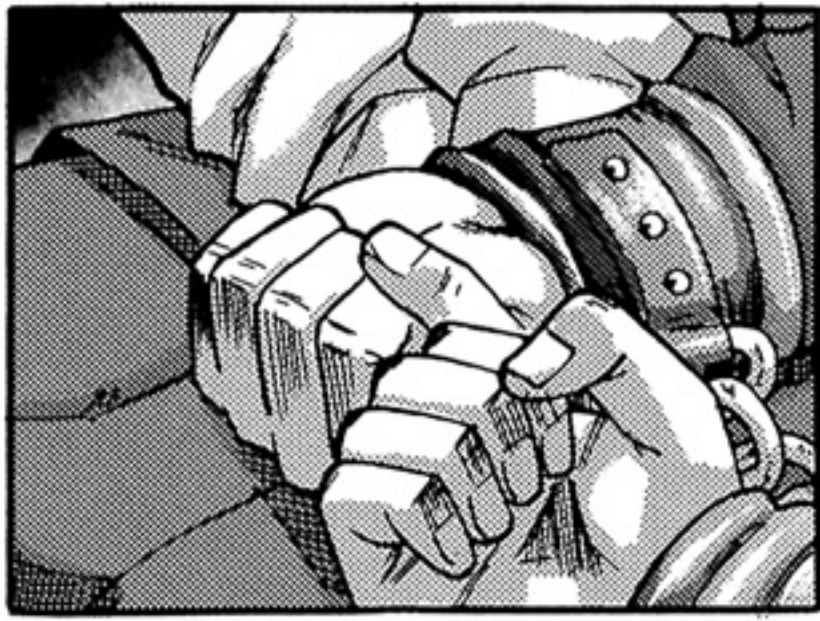
な？嫌だったら  
ここまで乱れない  
だろ？

分かってるよ  
ね？

ボクのおもちやに  
なればボクが  
何とかしてあげる  
から：











嫌あああッ

◆END◆